

コースコード：TF-CS011

税込価格：66,000円（税抜価格：60,000円）

日数：1日間

トレーニング内容

「働き方改革」の名の元、労働時間の短縮や休暇の積極的な取得などが声高に叫ばれています。とはいえ、全体の仕事量が減るわけではありません。仕事に割ける時間を減らし、なおかつ今までと同じだけの仕事をこなすためには、生産性を高めなければなりません。

仕事の生産性は（質 × 量）÷ 時間 で表すことができます。

質 × 量の部分は仕事の「効果性」を、÷ 時間の部分は仕事の「効率性」を意味しますが、効率性だけを追い求めるのはどうしても限界があります。

本トレーニングは、インバケット研究所が提供する「インバケット手法」を題材に、今の仕事のやり方に対する悪い癖を見抜き、仕事の効果性を高めるための具体的なやり方について学習します。

効果性とは何かを知ると共に、仕事の効果性を高め、本当の意味での働き方改革を推進することを目的とします。

ここに注目!!

本トレーニングはPMI®のPDU対象トレーニングです(内訳はページ上部にてご確認ください)。

【インバケット手法とは】

インバケットを直訳すると「未処理箱」です。

制限された時間内に、架空の立場となって、より精度高く案件処理を行う演習です。

すべての案件を処理するには無理のある時間設定（60分で20案件）を行い、限られた時間の中での仕事の優先順位づけ、案件間の関連性の読み解き、どの案件からどのように処理していくか、ということが問われます。また、主人公自身が直接問題の解決にあたることができず、適任者に指示や依頼を行うという形での案件処理が必須となります。つまり、部下や周りの組織を活用して案件処理を行わなければならないのです。

演習はグループワーク形式で行います。グループワークの結果をグループの代表の方に発表して頂き、講師から適宜フィードバックを行います。

「インバケット」は、株式会社インバケット研究所の登録商法です。

ワンポイントアドバイス

本コースはPMI®のPDU対象コースです(内訳はページ上部にてご確認ください)。

受講対象者



このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・より生産性の高い仕事のやり方が求められるビジネスパーソン

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

どなたでもご受講いただけます。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・優れたリーダーが持つべき10のスキルを知る。
- ・数多くの仕事を行う際、適切な優先順位付けを行い、効果性の高い時間の使い方ができるようになる。
- ・問題発見・問題解決を、プロセスに沿って行うことができる

アウトライン

インバスケット手法

インバスケット手法とは

【演習】インバスケット問題（60分）

優先順位の決定

効率性と効果性

優先順位の決定

問題発見・解決

問題発見とは

問題への対応

問題解決へのプロセス